

宣言! 祈ろうそして復活を誓おう

医療法人東西会 「世界に向けてのメッセージ」

SHOW THE FLAG!! 未来からの明かりを照らす!

日本の心宅配便

～愛と叡智を矜持とす～

第37回

～つながって、共に創る未来へ～ 夢と幸せを求めて!!

SHOW THE FLAG!!



～復活の日～

現代は、不況・災害・感染症・戦争・テロなどがまん延し、暗黒の時代の様相を呈している。まさに混迷の世紀ともいえるであろう。今こそ地方創生が必要である。



喫緊の課題

令和の時代は不況・感染症・コロナ禍・戦争・テロ・財政課題等々、分断社会到来の様相を呈している。さらには土砂崩れや地震といった災害の危機もあり、近い将来南海トラフ地震がおこると推測している専門家もいる。

混沌とした世紀を乗り越えるためには新たな知恵「叡智」が必要である。仕返しのない夢のある幸せな世界、未来は決してこない。とにかく「許しあおう」。お互い許しあおう。地球の未来のために、子供やこれから生まれてくる人々のために。

「愛と叡智を矜持とす」の精神で前に進もう。

また財政の危機として、国の一般会計(2023年度予算)は財務省によると、一般会計歳出総額は約114.4兆円であり、そのうち社会保障費は約36.9兆円で全体の約32.3%を占めている。

あくまで私の試算だが、この社会保障費の約32.3%について、「団塊の世代が75歳以上の後期高齢者になる2025年問題、85歳以上になる2035年問題」によって一般会計歳出総額の40%を超えないようにしなければいけないと思っている。

私は、40%を超えないようにするためには、2015(平成27)年6月に厚生労働省から通達された「保健医療2035提言書」の「健康長寿」も一つのヒントになるのではないかと考えている。

保健医療2035提言書は「2035年、日本は健康先進国へ。」を目標としている。概要として、子供からお年寄りまで、また患者や住民、医療従事者まですべての人が安心していきいきと活躍しつづけられるようにさまざまな暮らし方、生き方に対応できる20年先を見据えた保健医療システムをつくること。

急激な少子化高齢化や医療技術の進歩など保健医療を取り巻く環境が大きく変化する中で、日本の経済成長と財政再建にも貢献しひとりひとりが主役となる健やかな社会を実現していくことを掲げている。



人生100年の時代といわれている近年、なぜ人の人生は100年なのか? 以下の2つは私なりの考察である。

① テロメア・テロメラーゼ

テロメアとは、染色体の末端にある構造で、細胞の老化や寿命に関与していると考えられています。またテロメラーゼは染色体DNAの末端にあるテロメアを伸長させる働きを持つ酵素です。

② 文化継承

多くの動物では後生殖期は最長寿命のたかだか10%程度なのに、ヒトではその4倍以上あるのはなぜか? 「生命科学分野の論文」にはその大事な理由の一つに『文化継承』が関わっているのではないかとある。

今の混沌とした時代からの脱却は、今までのパラダイムから新たなパラダイムへシフトすること、新たな哲学を再構築することである。

そのためには、

- ① 茶道...人の和である。
② 華道...自然との共生、五感および第六感に通じている。
③ 音楽...特にプロテストソングがそうである。

が必要であると私は考える。

上の①～③の茶道・華道・音楽などを通じて「武ではなく文である」の精神を学ぶことが、ヒントであると私は考える。

～「人生100年の時代」を生きる～

時代は混沌とし、あたかも狂気の行動が横行している。しかし落胆することはない。

祈ろう、復活を誓おう! 「朝のこない夜はない」のだから「愛と叡智を矜持とす」の精神で前に進もう!

「新しい酒は新しい革袋に盛れ」のことわざのごとく、新たな視座で夢のある幸せな未来に向け挑戦するため立ち上がったチームこそ「令和プロジェクトF(フューチャー)」である。



プロジェクトフューチャーメンバー O.M.K(天才)-TA(ティーチングアシスタント) B.G(鈍才)-OA(オフィシアシスタント) R.I(秀才)-RA(リサーチアシスタント)

無料動画共有サイトに右の動画を公開中! ぜひ、ご覧ください。



令和の時代 コロナ・災害・不況の嵐だ!



生きる証もない暗黒時代



しかし、朝のこない夜はない!



今、私たちは立ち上がった! どないかせんといけん



令和 プロジェクトフューチャー! フライドをかけて発信す



私たちは社会保障領域のブランド 医療法人東西会グループです!

お医者さんが来てくれる!

365日・24時間体制で対応 (松山市全域)



医療法人 東西会グループ 外来診療(かかりつけ医)内科 要予約 内科・外科・麻酔科・ペインクリニック内科 (医師/薬村 歩)

私たちは、質の高い在宅医療・看護・介護を目指しています。

在宅医療の範囲は、医療機関と患者様の所在地が半径16km以内とされています。 ※特段の理由や事情がある場合は、この限りではありません。



医師数 22名

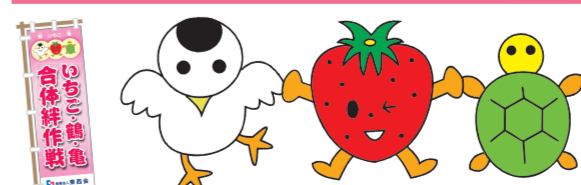
(令和6年9月現在)

末期がん治療(緩和ケア) 相談室開設!

安全・安心・健康塾

〈ボランティア活動〉

人の命は、呼吸停止、心停止後5分間で死に至ります。(5分間ルール) 現場の人達を救命救急士として教育する「安全・安心・健康塾」の出張講義をボランティアで行っております。



(医)東西会イメージキャラクター「イチゴ・ツル・カメ」三世代の『絆』を表すキャラクターです。イチゴはこもたち、ツルはお父さん・お母さん、カメはおじいちゃん・おばあちゃんを表しています。

東京大学医学部臨床研究協力機関 愛媛大学医学部臨床研究協力機関 大阪医科大学(研修医・医学生)在宅医療研修・研究協力機関 関西医科大学との在宅医療研修・研究協力機関